



28. 7. 81800c¹
南スーダン派遣施設隊

南スーダン派遣施設隊 日々報告

第1636号

報告項目

- 1 本文（要約）
 - (1) 情 勢
 - (2) 本日の活動成果
 - (3) 明日の活動予定
- 2 別紙類（細部活動状況）
 - (1) 本日の成果
 - ア 活動概要
 - イ 活動成果
 - (2) 明日の活動
 - ア 活動に及ぼす影響
 - (ア) 情 勢
 - (イ) 基盤上（兵站・衛生・人事）
 - (ウ) 総括（評価）
 - イ 活動命令
 - (ア) 施設活動等実施に関する行動命令（方針・指導要領・各部隊の任務）
 - (イ) 視察・来隊予定
 - (ウ) 隊長・副隊長・CSMの行動予定
- 3 じ後の予定
- 4 情報共有事項
- 5 参考資料
 - (1) 気 象
 - (2) 暫定政府樹立までの主要結節
 - (3) 予想シナリオ（状況推移）と日本隊に及ぼす影響
 - (4) 部隊配置状況
 - (5) タスク現況
 - (6) 警備の態勢
 - (7) 活動写真等

1 本文（要約）

1 情 勢

(1) 全 域

ア 和平合意関連

和平合意の進捗は進展が乏しく、各地域における双方の緊張状態の継続、用地接收に関する地域住民との調整、兵站及び資金上の問題に直面するものと見積もられ、和平合意の完全な履行には混合裁判所の設立を含め時間を要するものと思料

また、28州制については各地方において大統領側で既成事実化が進んではいるが、政府内におけるSPLA-IO等の反対は継続するものと思料され、動向に注目

イ その他の情報資料

南スーダン全域で経済状況の悪化は継続しており、市民生活に直結している模様。政府関係者に対する給料未払いも継続していることから、治安機関による略奪等の犯罪が生起し治安状態が悪化する可能性があるものと思料

南スーダンの北部及び南部地方において、地元の者と思われる武装集団とSPLA又は暫定政府との間で抗争が生起しており、暫定政府及び28州制に基づく新州行政機関の治安統治能力は地方においては十分に発揮できていないため、報復又は一般犯罪は継続するものと思料

(2) ジュバ市外

過去の事象から突発的なSPLAと武装集団による抗争、牛を巡る抗争、武器を狙う襲撃事案等が生起する可能性があるため、注意が必要。また、単発的な射撃事案に伴う流れ弾への巻き込まれに注意が必要

(3) ジュバ市内

ジュバ市内でのSPLAとiOとの抗争が生起したことから、宿営地周辺での射撃事案に伴う流れ弾への巻き込まれ、市内の緊張の高まりによるSPLA及び大統領警護隊からのハラスメント及び建国5周年に伴う市民の動向に注視が必要

加えて、ジュバ市内、特にPOCサイトを含むUNハウス周辺では、射撃事案、経済の悪化に伴う治安事象、窃盗事案等が度々発生しており、巻き込まれに注意が必要。

(4) ウガンダ

暴動等の巻き込まれに注意が必要。また[REDACTED]が出されており、空港、ショッピングモール、レストラン等人の多く集まる場所は注意が必要

(5) 活動に及ぼす影響

ア ジュバ市外においては、突発的に抗争等が生起する可能性については、否定できず。巻き込まれに注意が必要

イ 宿営地周辺における射撃による流れ弾等に注意が必要

2 本日の活動成果

(1) 方針

隊は、人道支援実施のための環境作りの活動及び各種整備を実施し、装備品等の可動率の維持・向上を図る。状況により、UNMIS Sの警戒レベルの態勢に基づき、所要の対応を実施する。

(2) 指導要領

ア 文民保護に資する活動

なし

イ 人道支援実施のための環境作り等

(ア) 施設活動

なし

(イ) 給水活動

給水組をもって、UNトンピン地区における給水活動（成果：8 t）

(ウ) インフラ整備

なし

ウ その他の活動

(ア) 情報活動

a 情報班をもって、ジュバ市内における情報収集活動

b 隊本部等によるUNMIS S司令部から情報収集

(イ) 業務調整等

a 隊本部等による業務調整等

b 本部付隊による宿営地管理業務

(ウ) 宿営地外整備

ログベース内側溝浚渫

施設器材小隊をもって、UNトンピン地区における側溝のヘスコ補修及び浚渫

- (I) 宿営地内整備
各部隊毎施設、車両等整備を実施
- (オ) 教育訓練等
警備小隊による自隊警備訓練
- (カ) 民生協力
な し
- (キ) 隊本部によるジュバ空港へのウガンダ出張者送迎
- エ 表敬等
隊長等による、UNトンピン地区における工兵課長表敬
- オ 各種行事
な し
- カ 国際機関等連携案件
な し

3 明日の活動予定

(1) 方針

隊は、人道支援実施のための環境作りの活動及び各種整備を実施し、装備品等の可動率の維持・向上を図る。状況により、UNMIS Sの警戒レベルの態勢に基づき、所要の対応を実施する。

(2) 指導要領

ア 文民保護に資する活動

なし

イ 人道支援実施のための環境作り等

(ア) 施設活動

なし

(イ) 給水活動

給水組をもって、UNトンピン地区における給水活動

(ウ) インフラ整備

なし

ウ その他の活動

(ア) 情報活動

a 状況により、情報班をもって、ジュバ市内における情報収集活動

b 隊本部等によるUNMIS S司令部から情報収集

(イ) 業務調整等

本部付隊による宿営地管理業務

(ウ) 宿営地外整備

トンピン内道路整備（日本隊宿営地外柵地域）

施設器材小隊をもって、日本隊宿営地外柵南側地域の道路整備

(I) 宿営地内整備

各部隊毎施設、車両等整備を実施

(才) 教育訓練等

なし

(カ) 民生協力

なし

エ 表敬等

なし

オ 各種行事

なし

カ 国際機関等連携案件

なし

2 別紙（細部活動状況）

- 1 本日の成果
別紙第1「活動概要」
- 2 明日の活動
 - (1) 活動に及ぼす影響
別紙第2「情勢」
別紙第3「装備品等現況」
別紙第4「患者受診状況」
別紙第5「人員現況」
別紙第6「総括（評価）」
 - (2) 活動命令
別紙第7「施設活動等実施に関する行動命令」
別紙第8「視察・来隊予定」
別紙第9「隊長・副隊長・CSMの行動予定」
別紙第10「全般活動予定表」
- 3 情報共有事項
別紙第11「連携案件等情報」

1 本日の成果

別紙第1「活動概要」

別紙第2「活動成果」

活動概要（UNトンピン地区）（1／5）

番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両
①	その他	給 水	給水組	0800～ 1000	トランジット	2	給水車×1
②	施設	ログベース内側溝浚渫	器材小隊	0830～ 1600	UNトンピン	12	油圧×1、高機×1 特大型×2
③	その他	給 水	給水組 隊本部 (広報)	1000～ 1200	MSA3	4	給水車×1、高機×1
④		工兵課長表敬	隊本部 (S-3)	1350～ 1440	UNトンピン	7	ランクル×1、高機×1
⑤		現場指導	器材小隊	0830～ 1600	ウエストゲート ログベース	2	小型×1
⑥		業務調整（施設）	隊本部 (S-3)	0820～ 1600	UNトンピン	4	高機×1

活動概要（UNトンピン地区）（2／6）

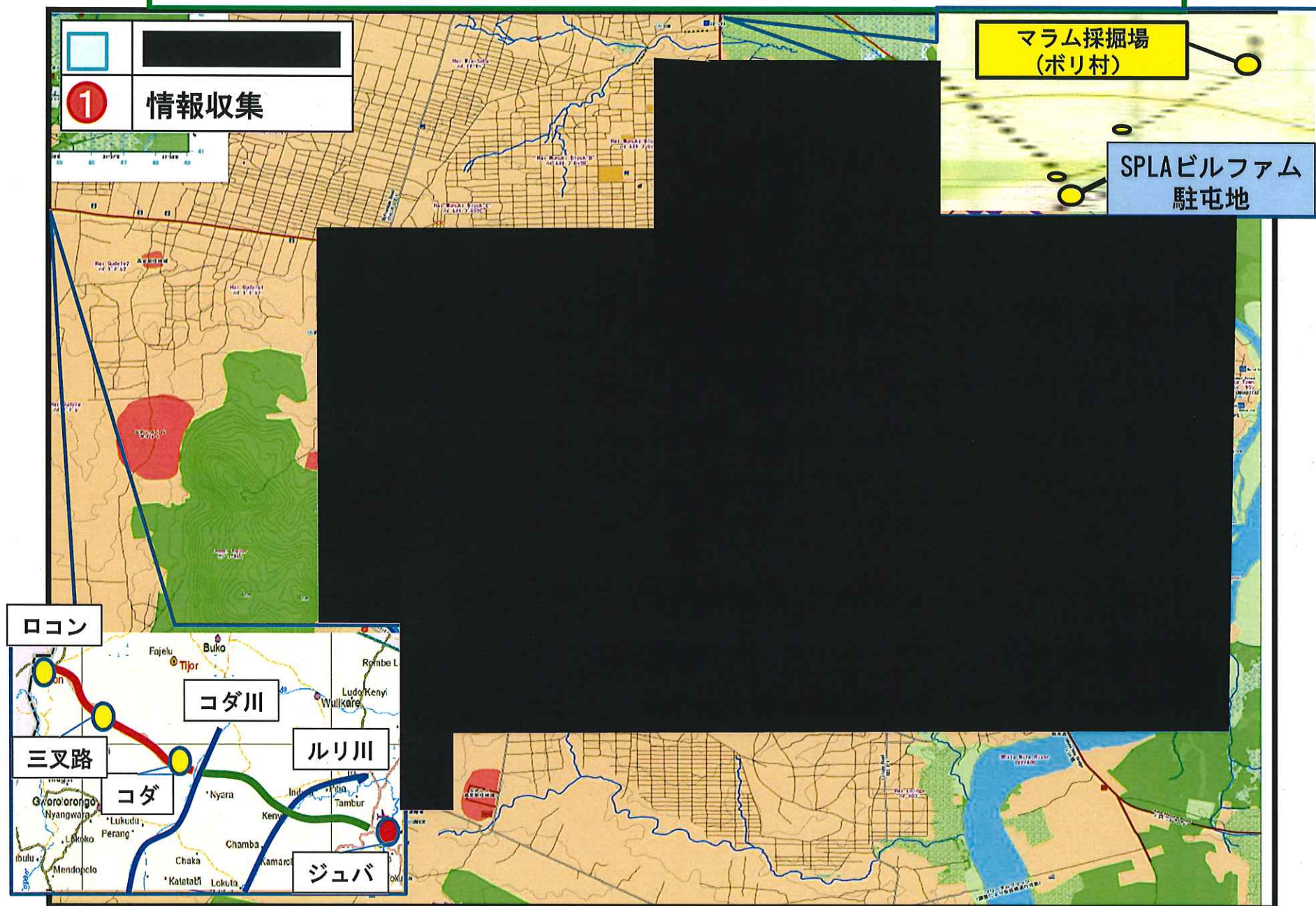


UNハウス活動部隊なし

活動概要（ジュバ市内）（5／6）

番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両	警備
②	情報	情報収集	情報班					
⑦	その他	空港端末地輸送 (ウガンダ出張者輸送)	隊本部 (S-4)	1300～ 1830	ジュバ空港	6	小型×2	

活動概要（ジュバ市内）（6／6）



活動成果

ログベース内測溝浚渫

活動前

施設器材小隊【7.8 0900現在】



活動終了

施設器材小隊【7.8 1400現在】



活動成果

進捗:
累計:



- ・ ログベース測溝ヘスコ補修
- ・ 測溝内浚渫

2 明日の活動

- (1) 活動に及ぼす影響
 - 別紙第3 「情 勢」
 - 別紙第4 「装備品等現況」
 - 別紙第5 「患者受診状況」
 - 別紙第6 「人員現況」
 - 別紙第7 「総括（評価）」
- (2) 活動命令
 - 別紙第8 「施設活動等実施に関する行動命令」
 - 別紙第9 「視察・来隊予定」
 - 別紙第10 「隊長・副隊長・CSMの行動予定」

凡例 青字：新規
赤字：評価

1 南スーダン全域の情勢

(1) 和平合意履行に関する情報

■ 6日、SPLA参謀長ポール・マロン氏はNGOが主催する研究会で、今後統合される南スーダン陸軍の総数を12万人（現SPLA勢力19万人（2011年調べ：[REDACTED]））に削減させ、さらに、軍内部族比率を南スーダン内部族構成比率と一致させると発言した模様
(7日 THE DAWN, THE NATION MIRROR)

→ 軍の縮小により軍事費の縮小は図れるものの、退役軍人の雇用の創出に関する問題、国内部族比率と一致させることによる少数部族の不満が募るものと思料

(2) 和平合意不履行に関する情報

■ ジュバ帰還後、iOの関係者約130名以上が逮捕拘留されているとしてiO広報官がSPLA及びNSSを非難し、「政府が事態解決に取り組まなければ、実力行使も辞さない」旨の発言をした模様

SPLA側は言及を避け、「6日に両者間で実施される会議の結果を待つ」と発言した模様
(6日 Sudan Tribune, The Nation Mirror)

→ 逮捕の事実については不明であり、SPLA側の公式の発言及びiO側の新たな対応に注視

凡例 青字：新規
赤字：評価

(3) その他入手した主要な情報資料

- 7日、朝、ワウにおいてUN基地の南側から迫撃砲の炸裂音が確認され、200～250名程度の市民がIDPキャンプに避難してきた模様
① SPLAによると武装集団は市民の中にも紛れ込んでいる模様

(7日 RadioTamazu)

→ 現在SSNPSがパトロールをワウ一帯で実施しているが、IDPの帰還には更に時間を要するものと思料

2

3



A map of Sudan and surrounding regions with Japanese labels. The map shows the borders of Sudan, Ethiopia, Kenya, and the Central African Republic. Major cities and regions are labeled in Japanese. A scale bar at the bottom left indicates distances up to 400km. Three numbered callouts are present: 1. 'ワウ続報' (Wau Update) pointing to Wau. 2. A red box with the number 2 pointing to a location in the north-central part of Sudan. 3. A red box with the number 3 pointing to a location in the south-eastern part of Sudan.

El Daein, East Darfur

スーダン

ワダコナ

2

北ハハル・アル・ガザール州

西ハハル・アル・ガザール州

アウエイル

ツラレイ

クアジヨク

ワラップ州

ワウ

ハンティウ

ユニティー州

ニムニ

ルクウェイ

リーア

マラカル

ナシール

ハカク

エチオピア

アコホ

ウロル

東トウイック

ホル

リクアンゴレ

グムルク

ピホル

ボチヤラ

ボマ

ジョングレイ州

クドウエ

タンブラ

西エクトリア州

ヤンビオ

マリディ

ムントリ

タリ

テレケカ

シヨハ

ロンガリオ

カホエタ

東エクトリア州

3

中央エクトリア州

トトリ

ブディ

イエイ

モロボ

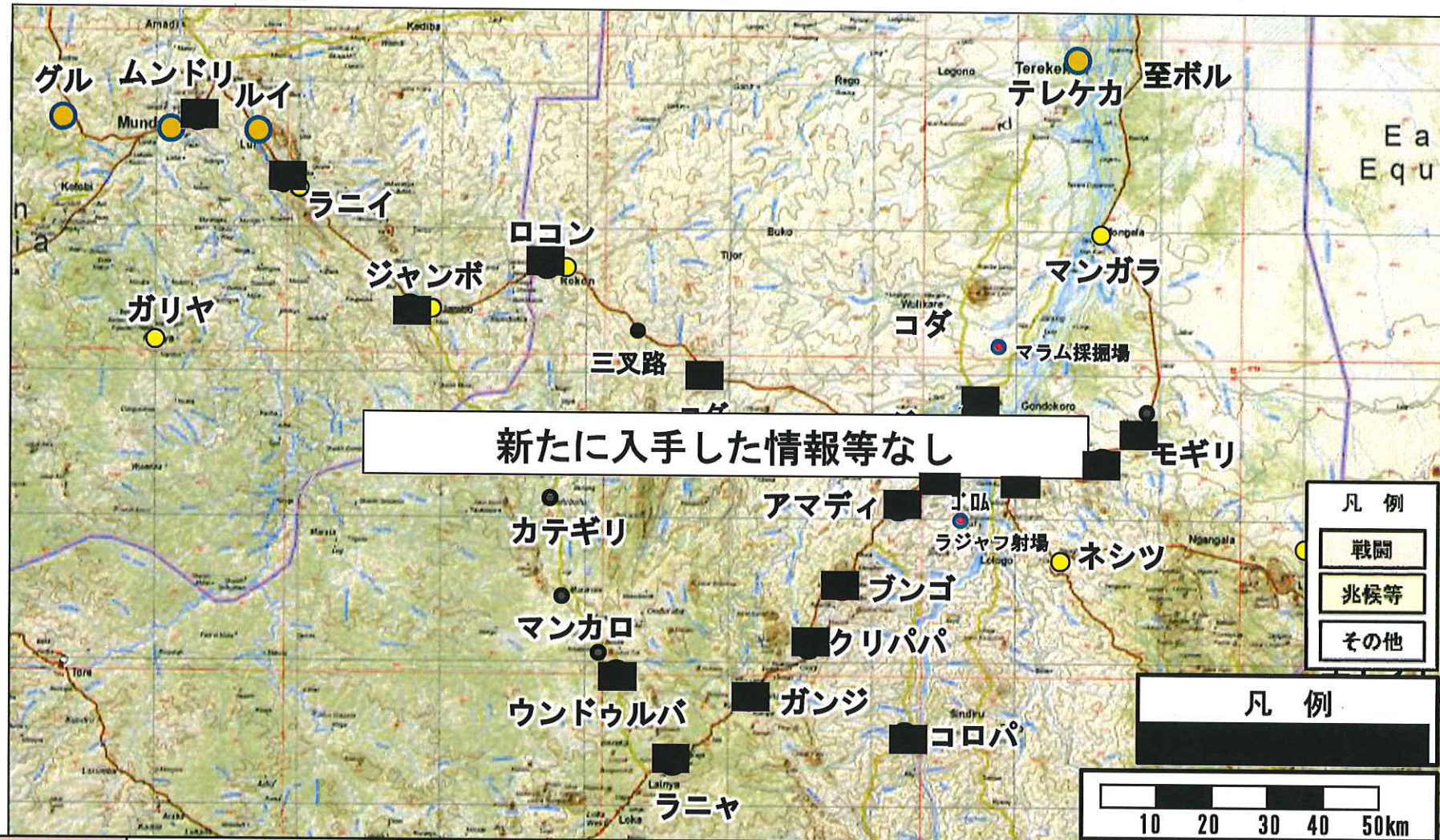
ケニア

中央アフリカ

0km 200km 300km 400km

評 価	和平合意	和平合意の進捗は進展が乏しく、各地域における双方の緊張状態の継続、用地接收に関する地域住民との調整、兵站及び資金上の問題に直面するものと見積もられ、和平合意の完全な履行には暫定議会の設立を含め時間を要するものと思料。また、28州制については各地方における大統領側で既成事実化が進んではいるが、政府内における i O 等の反対は継続するものと思料され、地方における i O の動向に注目
	その他の事象	南スーダン全域で経済状況の悪化は継続しており、市民生活に直結している模様。一部の政府関係者に対する給料未払いも継続していることから、治安機関による略奪等の犯罪が生じ治安状態が悪化する可能性があるものと思料。 南スーダンの北部及び南部地方において、地元の者と思われる武装集団と SPLA 又は暫定政府との間で抗争が生じしており、暫定政府及び新 28 州制に基づく新州行政機関の治安統治能力は地方においては十分に発揮できていないため、報復又は一般犯罪は継続するものと思料

2 ジュバ市外の情勢



評 価

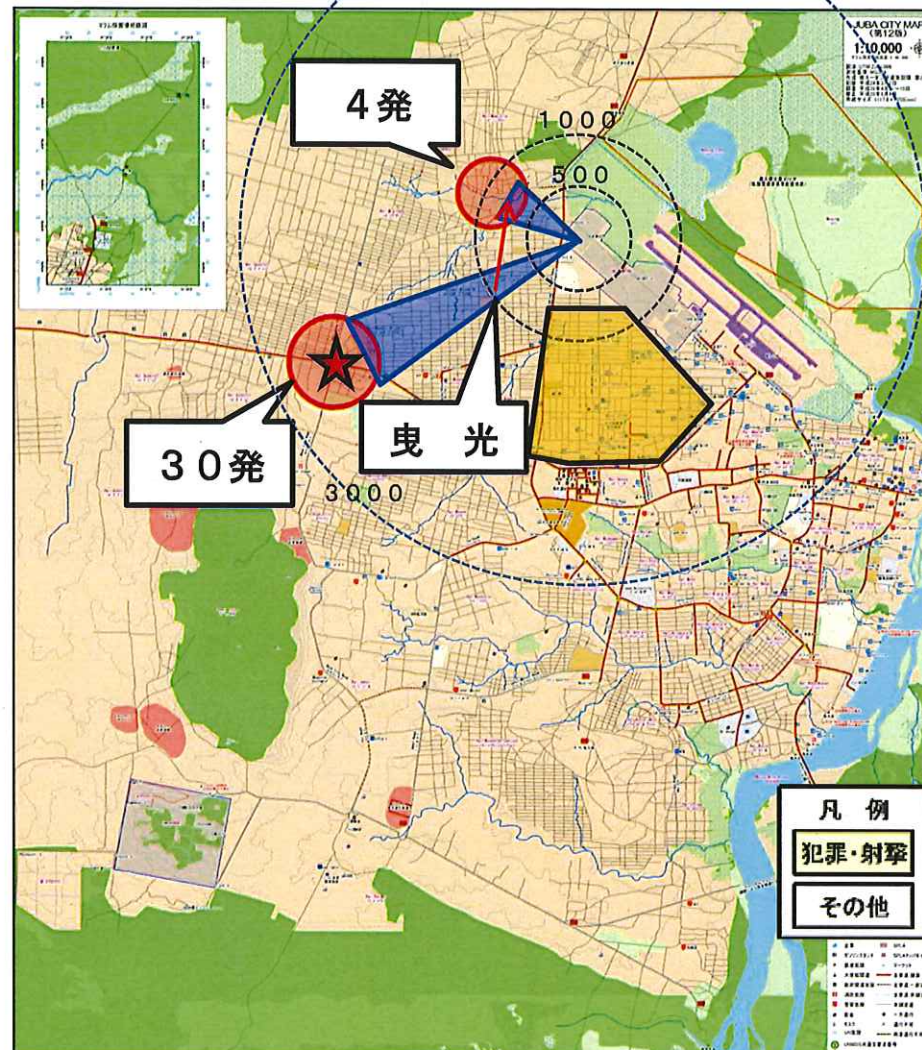
過去の事象から突発的なSPLAと武装集団による抗争、牛を巡る抗争、武器を狙う襲撃事案等が生起する可能性があるため、注意が必要。また、単発的な射撃事案に伴う流れ弾への巻き込まれに注意が必要

3 ジュバ市内の情勢

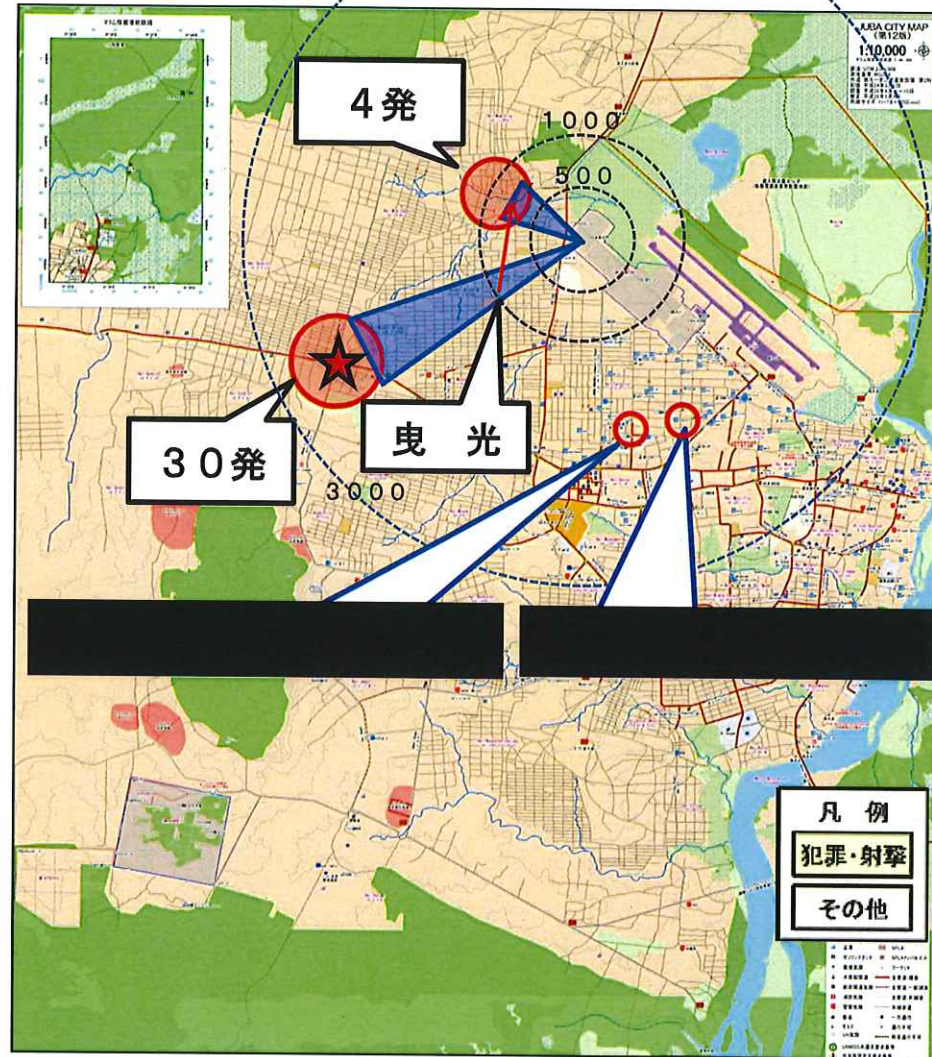
- 7日2000頃から約15分間30発以上の発砲音を南西方向から確認 【7日警衛所】

- 7日2000頃、グデレ地区のロウクリニック（病院）近傍でSPLAとi0の銃撃が発生
i0側の発表によると、i0側の兵士を乗せた車両に大統領警護隊が発砲し銃撃に発展、SPLA側に5名、SSNPSに3名、NSSに2名の死者、i0側に2名の負傷者が発生している模様
現在は落ち着いているが、緊張状態は継続中 【7日、8日Sudan Tribune】

→ 事象の事実については、聴取する対象により回答が異なるため細部不明であり、引き続き情報収集が必要



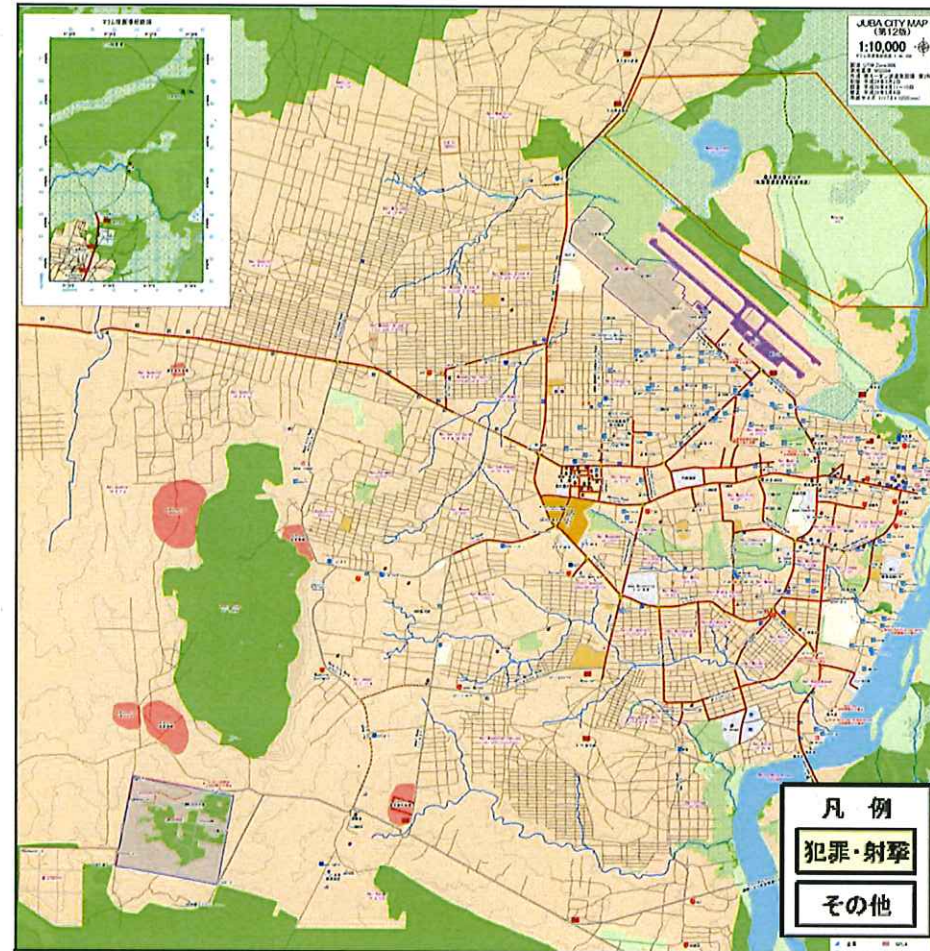
3 ジュバ市内の情勢



3 ジュバ市内の情勢

- 7日2050頃、キール氏とマシャル氏が電話により対談、両部隊を抑制し、事態の悪化を防ぐことを確認
【8日Sudan Tribune】

→ 両勢力の末端の隊員に対する強制力については不明であるが、事態の鎮静化に期待



ジュバ空港運航状況

国 連	通 常	民 間	通 常
-----	-----	-----	-----

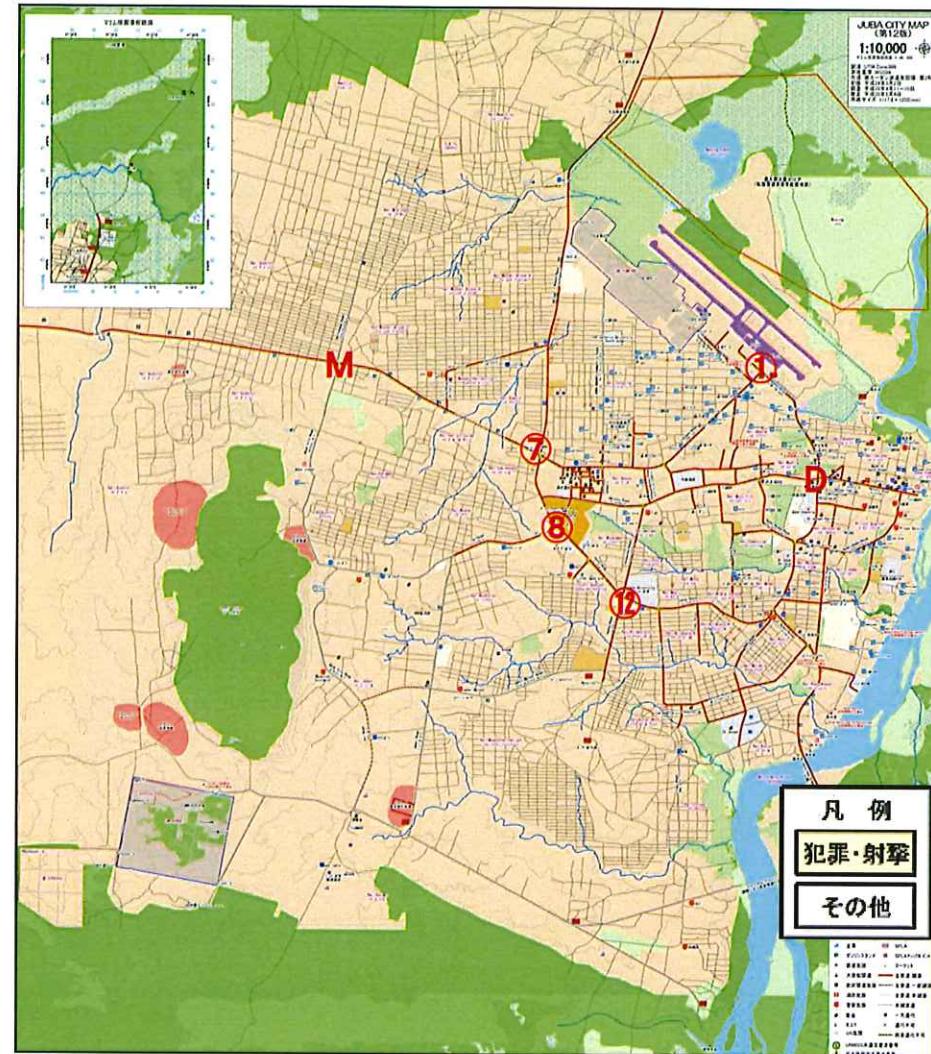
評 価

ジュバ市内において経済の悪化に伴う治安事象及び窃盗事案等が度々発生しており、巻き込まれに注意が必要。また、市内の緊張の高まりによるSPLAとi Oの抗争への巻き込まれ、SPLA、大統領警護隊等からのハラスメント及び流れ弾には注意が必要

4 本日までの検問の状況

■ 6 日午後、市内の②交差点付近において通行規制により渋滞が発生していたのを確認

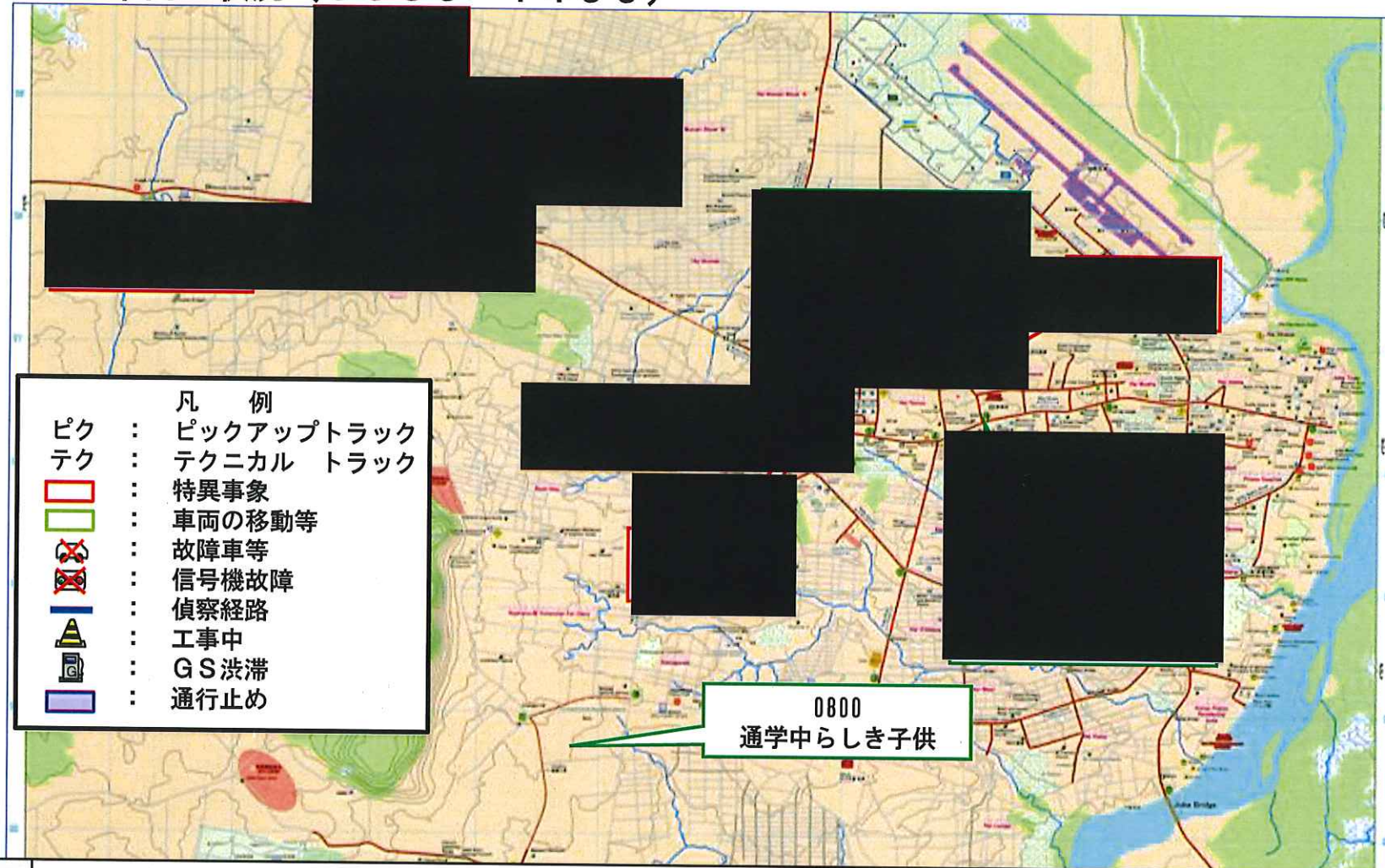
→ 昨夕の事象を受け、市内の主要交差点においては昨日と同様又はそれ以上の検問が実施されているものと思料



評 価

ジュバ市内においては、多数のSPLAによる武器検索が各主要な交差点等で実施されており、**緊張状態が高まっている。**

ジュバ市内の状況 (0 6 3 0 ~ 1 4 0 0)



評 価

ジュバ市内においては、多数の SPLA による武器検索が各主要な交差点等で実施されており、緊張状態が高まっている。一方で、通学中らしき子供の姿が確認されるなど大規模な衝突は発生しておらず、一部の市民は通常の生活を送っている模様
 しかしながら、些細な事象がきっかけで大規模な抗争に発展する可能性があり、特に独立記念日における宿营地外活動には注意が必要

4 気 象 (0600i)

地 域	天 気	気 温		湿 度		降水量	備 考
		最 低	最 高	最 低	最 高		
ジュバ	曇り	22℃	36℃	55%	75%	30mm	
カンパラ	晴れ時々雨	22℃	25℃	64%	78%	1mm	

主要装備品等現況／Equipment Status

28

別紙第3-1

7月8日1600c

区 分	可 動 率	状 況	処 置
火 器	100% ■■■■■	な し	
車 両	100% ■■■■■	高機同車のボンネット損傷 (自走可能)	■■■■■ (8月下旬整備完了予定)
施 設	98% ■■■■■	モータグレーダの油圧バルブ作動油 不足のため、不可動	■■■■■ (7月下旬整備完了予定)
通 信	100% ■■■■■	な し	
需 品	100% ■■■■■	な し	
衛 生	100% ■■■■■	な し	

燃料・糧食等現況／Fuel & Ration Status

29

別紙第3-2

7月8日1600c

7月8日10

区 分		品 名	総 数	取 得	返 納	保 管
弾 薬	B L	9mm普通弾				
		5. 5 6 mm普通弾				
		5. 5 6 mmリンク				
	T R	9mm普通弾				
		5. 5 6 mm普通弾				
		5. 5 6 mmリンク				
	計					
打ち殻	9mm打がら薬きょう					
	5. 5 6 mm打がら薬きょう					
計						

燃料・糧食等現況／Fuel & Ration Status

30

別紙第3-3

7月8日1600c

7月8日1600

区 分	品 名		取 得	消 費	現保有量	維持日数	備 考
糧 食	個人糧食	戦闘糧食Ⅱ型					
		市販型					
		アルファ米					
		UN非常用糧食					
	耐久品	米					
		副食パック					
	UN食材	冷凍・耐久					
		生鮮					
	現地調達	生鮮					
		冷凍					
燃 料	軽 油（調達品）						
	軽 油（UN）						
	灯油（調達品）						
	ガソリン（調達品）						
水	飲料水						
	生活用水（浄水用薬剤）						
	海水淡水化装置（浄水）						
日用品	トイレットペーパー						
	ゴミ袋						

第10種補給品（水）の推移（1週間実績）

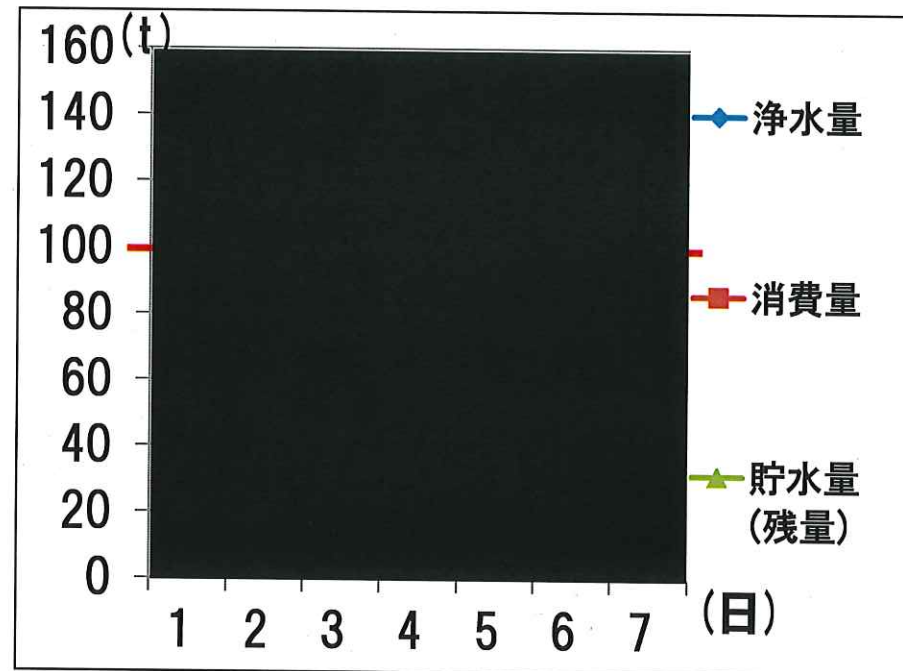
31

別紙第3-4

7月8日1300c

【H28.7】（10次要員）

曜 日	浄水量	消費量	貯水量 (残量)
金 1			
土 2			
日 3			
月 4			
火 5			
水 6			
木 7			



【評 価】

消費量 [redacted] であり問題ない。しかしながら、節水は継続的に必要

※ 貯水の危険水位: [redacted]

(注)現在の井戸からの取水に問題がなく、日々の消費量が [redacted] を超える日が [redacted] で続いた場合、貯水量が減少する。井戸の故障状況によっては数日で危険水位を下回る可能性もある。

【今後の見積】

雨量の減少及び器材の劣化等による急な取水量の減少が予想される。

【対 策】

平日の節水による貯水量の確保

凡例 — 消費量の目安ライン

患者受診状況

受診患者 7名

7月 7日 1800c
~ 7月 8日 1800c

所属等	傷病者数	疾患名	備考
隊本部	1 名		
本部付隊	1 名		
施設器材小隊	3 名		
第 1 施設小隊	2 名		

凡例： (再) → 再診

人員現況／Personnel Status

	場 所	総員 (名)	事故 (名)	現在員 (名)	事故の内訳 (名)	備 考
第10次要員	ジュバ (UNトンピン)	353	0	353		

宿営地待機人員

区 分	人員数
待機人員	

総 括 (Assessment)

項 目		事 象	評 価	運用への反映
情 勢		1 マンガラにおける武装グループによる襲撃 (6/7, 14) 2 宿营地周辺より射撃音を確認 (6/1, 14, 20, 23, 30, 7/7) 3 ジュバ市街地におけるハラスメントの発生 (6/13, 14, 18) 4 UNハウス周辺において、射撃事案が発生 (6/5, 13, 14, 29, 7/2) 5 ワウにおける武装グループによる襲撃 (6/24) 6 リーア郡におけるSPLAとiOの抗争 (6/26) 7 市内においてパレードの練成 (7/1) 8 ラマダン祭の開催 (7/6) 9 市内において武器検索の実施 (7/6, 7, 8) 10 ジュバ市内におけるSPLAとiOの抗争 (7/7) 11 [REDACTED] (7/7)	○ ジュバ市外においては、突発的に抗争等が生起する可能性については否定できず、巻き込まれに注意が必要であるとともに、宿营地周辺及び市街地における射撃による流れ弾、ハラスメント等に注意が必要である。 また、POCサイト周辺ではIDP同士の抗争、射撃、薬物使用者による事故等への巻き込まれ及び[REDACTED]に注意が必要である。	全活動を実施
基 盤 上	兵站	1 グレーダコントロールバルブ付近の油圧ホース破損 2 高機動車のボンネット損傷	1 グレーダを必要とする作業に直接影響を受ける。 2 自走可能	現運用上支障なし
	衛生	受診患者 11名	活動に影響なし	活動に影響なし
	人事	第10次要員 351名 (ウガンダ出張2名)	活動に影響なし	活動に影響なし
その他		1 UNハウスメインゲート 工事中 2 UNトンピンウエストゲート 工事中	1 UNハウス イーストゲートに通行統制 2 UNトンピンウエストゲート 通行制限の可能性あり	当面の間、出門の際、通行可能なゲートを使用

明日の活動命令 (Operations)

- 1 施設活動等実施に関する行動命令
(方針・指導要領) (Policy & Guidance)
- 2 視察・来隊予定 (Schedules of visitors)
- 3 隊長・副隊長・CSMの行動予定
(CO/DCO/CSM Schedules)

7月9日施設活動等実施に関する南スーダン派遣施設隊行動命令

1 情勢報告参照

- 2 (1) 隊は、人道支援実施のための環境作りの活動及び各種整備を実施し、装備品等の可動率の維持・向上を図る。状況により、警戒レベルの態勢に基づき、所要の対応を実施する。

(2) 警備レベル■

3 (1) E q P t (施設器材小隊)

ア 状況により1名を記念行事天幕撤収支援班に差出

イ P t (一)

各種整備

(2) 1 E P t

ア 状況により1名を記念行事天幕撤収支援班に差出

イ P t (一)

各種整備

(3) 2 E P t

ア 状況により1名を記念行事天幕撤収支援班に差出

イ P t (一)

各種整備

- (4) 3 E P t
 - ア 状況により1名を記念行事天幕撤収支援班に差出
 - イ P t (一)
各種整備
- (5) S e c P t (警備小隊)
宿営地警備 [REDACTED]
- (6) H Q U (本部付隊)
 - ア 状況により長を含む2名を記念行事天幕撤収支援組に差出
 - イ U (一)
UNトンピン給水活動、宿営地維持・管理活動 [REDACTED]
- (7) M I S e c (情報班)
状況によりジュバ市内における情報収集
- (8) M P S e c (警務班)
[REDACTED]
- (9) G u a r d S e c (警護班)
各種整備及び状況により [REDACTED]
- (10) 記念行事天幕撤収支援班
+1名/E q P t、1名/1 E P t、1名/2 E P t、1名/3 E P t、2名/H Q U
 - ア 長 本部付隊長が指名する者
 - イ 状況によりUNM I S S主催の南スーダン建国5周年記念行事延期に伴う天幕撤収支援

活動概要（UNトンピン地区）（1／5）

番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両
①	その他	給 水	補給班	0800～ 1200	トランジット	2	給水車×1
②	その他	UNMISS主催南スー ダン建国5周年記念行事 天幕撤収 ※状況により実施	各小隊等 隊本部 (S-1)	0800～ 1000	PLAN B	8	大型×2

活動概要（UN トンピン地区）（2／5）

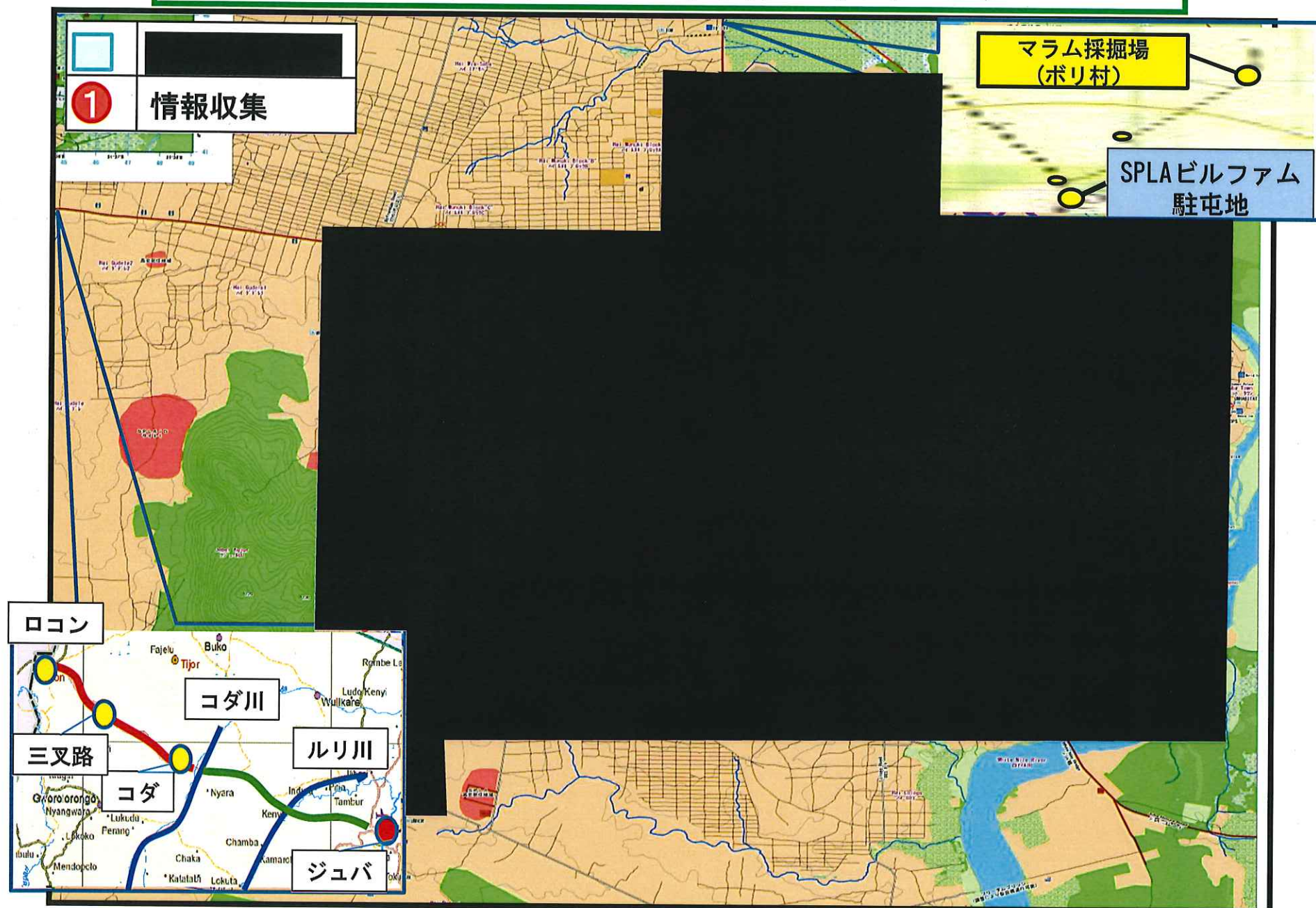


UNハウス活動部隊なし

活動概要（ジュバ市内）（4／5）

番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両	警備
①	情報	情報収集 ※ 状況により実施	情報班					

活動概要（ジュバ市内）（5／5）



視察・来隊等予定 (Schedules of visitors)

時 間	視察・来隊者	備 考
視察・来隊者等なし		

隊長、副隊長の行動予定 (CO/ DCO Schedule)

	AM	PM	課業外
隊長			
副隊長			

最先任上級曹長の行動予定 (CSM Schedule)

45

別紙第9-2

	AM	PM	課業外
最先任 上級 曹長			

3 じ後の予定

別紙第10「全般活動予定表」

7 月間業務予定

[illegible]

青字：隊長関連

週間活動予定（7／3～7／9）第30週

別紙第 10-2 48

日 曜日	7/3 日	7/4 月	7/5 火	7/6 水	7/7 木	7/8 金	7/9 土
全 般							
0700							
0800							
0900							
1000							
1100							
1200							
1300							
1400							
1500							
1600							
1700							
1800以降							

赤字：変化事項

青字：隊長関連

週間活動予定 (7/10~7/16) 第31週

49

別紙第10-4

日 曜日	7/10 日	7/11 月	7/12 火	7/13 水	7/14 木	7/15 金	7/16 土
全 般							
0700							
0800							
0900							
1000							
1100							
1200							
1300							
1400							
1500							
1600							
1700							
1800以降							
備 考							

4 情報共有事項

別紙第 1 1 「連携案件等情報」

連携案件等情報

1 形成中の案件

連番	区分	案件名	ニーズ元	現 状	調整先	調整状況・備考等	評価
1	ODA-PKO 連携案件	職業訓練「#4さくらPJ」	MTC	● #1担当会同(6/21)を実施し、 情報を収集完了 ● 7月8日1000よりMTC・JICA との#2会同	MTC JICA	● MTC側で隊の能力と先方ニーズと の合致状況の確認中 ● じ後、訓練対象・時期等を検討し、 大綱仰指予定	
2		ジュバ河川港起工式における文 化紹介支援	JICA	時期・内容未確定	JICA	8月下旬～9月上旬予定 情報収集中	
3		CAMPプロジェクトローンチンギ イベントにおける文化紹介支援	JICA	PJに対する南ス政府の承認待 ちで時期・内容未定	JICA	情報収集中	
4		リオ五輪南ス選手壮行会における 文化紹介支援	JICA	時期・内容(実施の有無含む) 未定	JICA	情報収集中	
5	国際機関等 連携案件	UNOPS水質調査支援 (日本補正予算によるボル河川港 建設PJに伴う水質調査の依頼)	UNOPS (大使館)	● 工兵課からタスク発出済み	UNOPS (大使館)	● UNOPSは、ボルで新たなサンプルを 採取するため準備中。計画出来次第 連絡予定 ● 調査は、先方がサンプルを宿営地に 持ち込み(1日程度)	

※1 Comprehensive Agriculture Master Plan : 包括的農業マスタープラン)

※2 UN Office for Project Services : 国連プロジェクト・サービス機関)

凡 例 ◎ : タスク化成立 ○ : 自隊による実施 × : 実行の可能性低 — : 調整中

2 終了案件

連番	区分	案件名	ニーズ元	概 要	実施時期
	ODA-PKO 連携案件	なし			
	国際機関等 連携案件	なし			

5 参考資料

気 象 (8~9日) ジュバ/Weather JUBA

最高気温 (1400
まで反映)

気温(直射)	気温(日陰)	湿 度	総雨量
36℃	34℃	55%	30mm



日(曜) Date		8日 (金)		9日 (土)					
時 Hrs		18~21	21~24	0~3	3~6	6~9	9~12	12~15	15~18
主要な活動									
Juba	天 気								
	気温(℃)	24	23	22	22	24	28	29	26
	降水確率	10%	10%	10%	10%	10%	10%	30%	40%
	雨量	0mm	0mm	0mm	0mm	0mm	0mm	1mm	0mm
	風向	東北東	東南東	南南東	南	南	南	南	東南東
	風速	1	1	1	1	1	1	1	1
評価 Assesment	施設活動								
	行 事								

凡例 影響度: 問題なし < 一部制限 < 実施困難

資料源: WEATHER UNDERGROUND

気 象 (週間) ジュバ/Weekly Weather JUBA

日 (曜)		1 0 日 (日)	1 1 日 (月)	1 2 日 (火)	1 3 日 (水)	1 4 日 (木)
主要な活動		隊長ベントウ出張				
			UNの基盤整備			
Juba	天 気					
	気温 (°C)	3 2 / 2 1	2 8 / 2 1	2 9 / 2 1	2 9 / 2 1	3 1 / 2 1
	降水確率	1 0 %	8 0 %	8 0 %	5 0 %	2 0 %
	雨量	4 mm	7 mm	5 mm	2 mm	3 mm
	評価					
Kampala	天 気					
	気温 (°C)	2 5 / 2 1	2 4 / 2 1	2 4 / 1 9	2 4 / 1 9	2 4 / 1 9
	降水確率	0 %	0 %	2 0 %	3 0 %	5 0 %
	雨量	0 mm	0 mm	0 mm	1 mm	2 mm

凡例 影響度: 問題なし < 一部制限 < 実施困難

資料源: WEATHER UNDERGROUND

評 価 Assessment

- 1 ジュバについては、週明けは強い降雨が予想されるため、屋外での活動に一時的に制限を受ける可能性
- 2 ウガンダは、天候が安定しない見込み。突然の雷雨等には注意が必要

暫定政府樹立までの主要結節 / Major events until TGoNU establishment

55

区 分		9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月
全般		8.26		26 27	22	12 22
軍	停 戦		27 兵力引き離し	26 移動 申告		
	外国軍撤退		12 撤退完了	20 移動開始 30 撤退完了		
	ジュバ非武装化	27 開始 24 移転先選定中		26 終了 23 一部移転 (2コBn 250名)		
	統 合	即時開始	26 部隊勢力配分決定	26 JMEC会議 ⇒IO不参加	JMEC会議	JMEC会議
政府樹立	国会議会の拡大			23 追加議員配分	26 定数拡大完了	5 追加議員提出 延期
	権力配分			暫定政府樹立 延期	23 ポスト配分会議	7 ポスト配分決定
	選 挙		7月以内 選挙委員会再構成			
	憲法修正	即時 憲法委員会組織	18 修正案起草 修正案採択	6 修正委員議長指名 大統領署名		
和平合意署名						

和平合意の履行状況／Process of Peace Agreement

56

区 分	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	評価
全般	2 9 23	9 16 24	21 25 26 29 29 29	31	23		
停 戦							
外国軍撤退							
ジュバ非武装化							
統 合							
国会議会の拡大							
権力配分							
選 挙							
憲法修正							

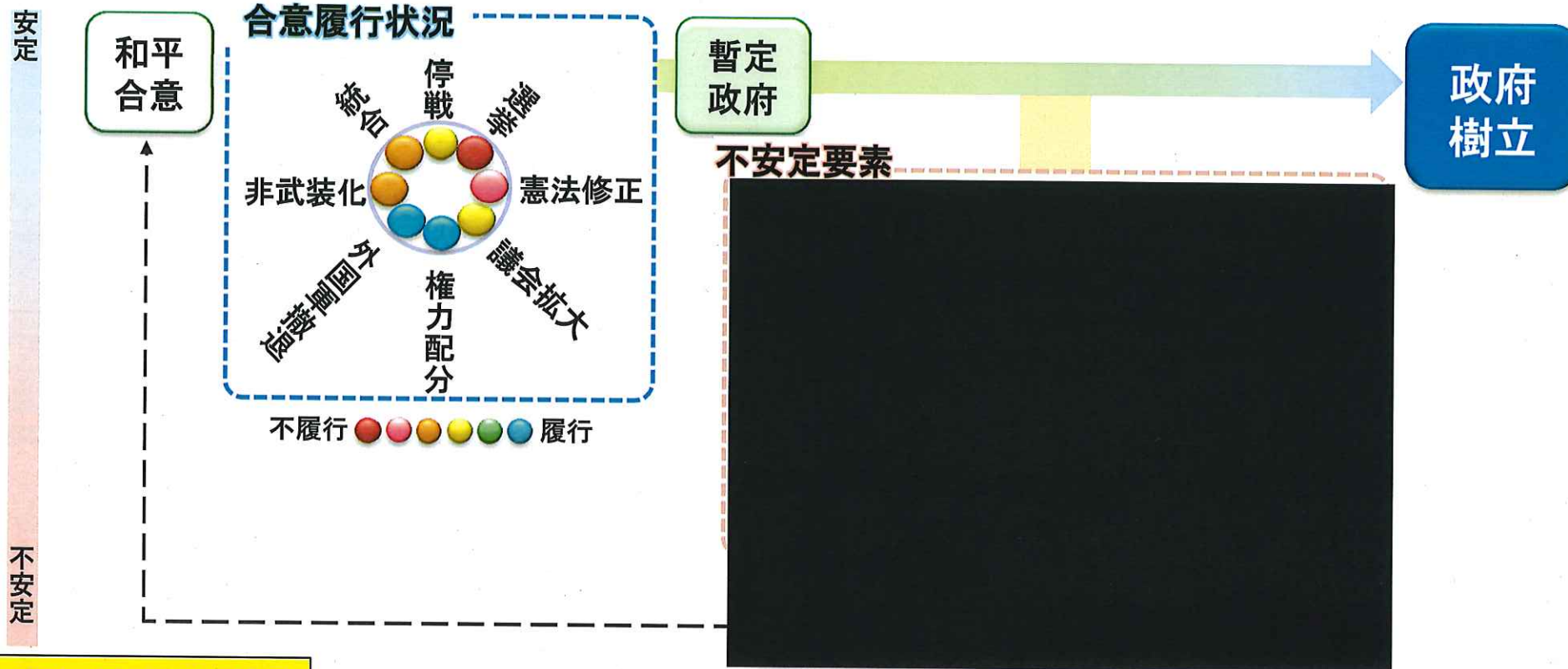
CTSAMM: 暫定治安措置監視メカニズム

凡例 赤字: 変化事項

2015. 8

2016. 7

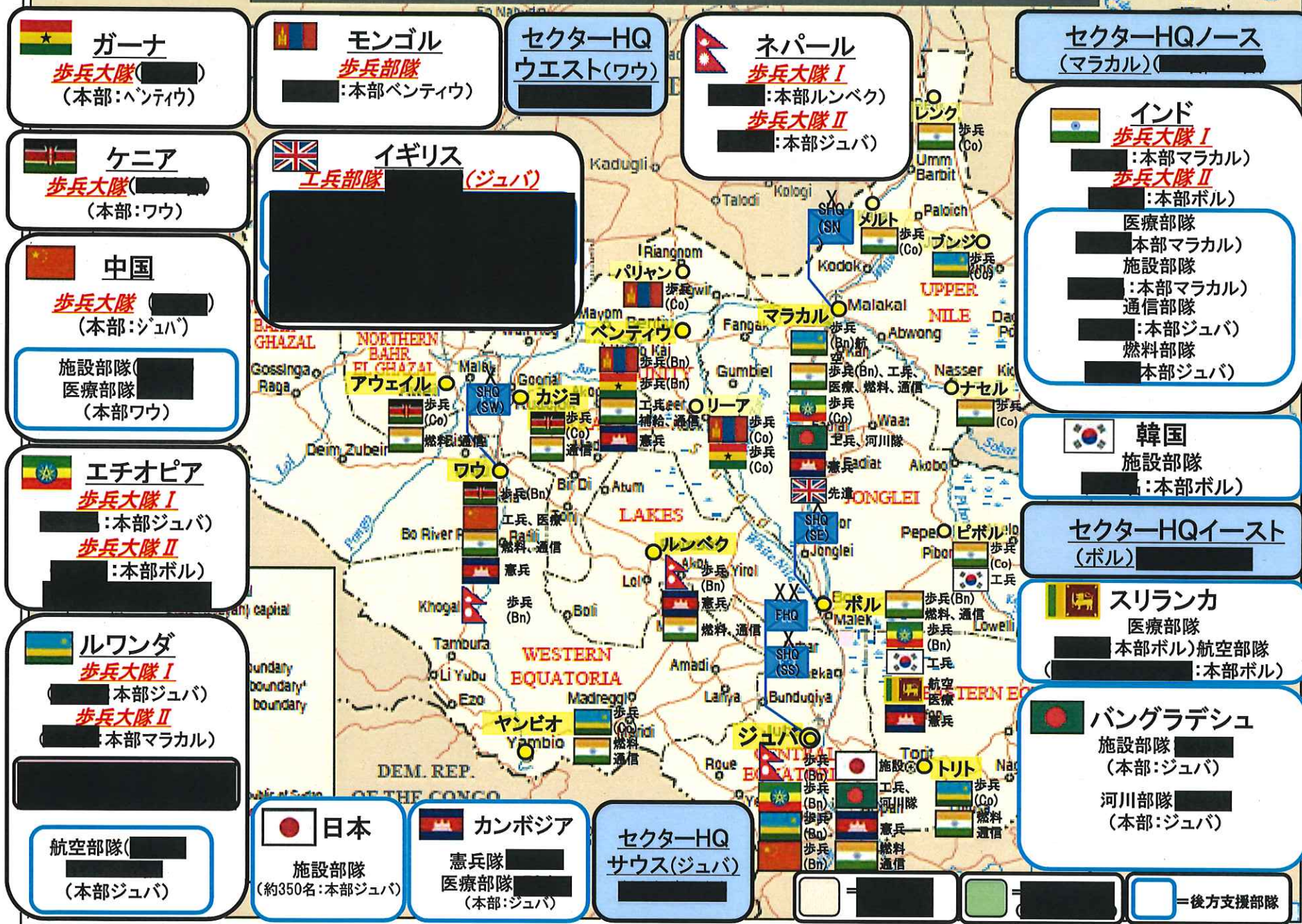
2018



我に及ぼす影響

関係悪化モデル	和平成立モデル
■ ジュバの内戦状態に伴う UN活動の停止 ■ 武力衝突・[]に伴う、活動の制限 ■ ジュバ市内への大量のIDPの流入 ■ チェックポイント警戒強化(私の移動制限) ■ ウガンダからの物流の停止	■ 治安改善に伴う UNマンデートの変更 ■ 少数派による 新体制批判デモ ■ 非武装化に伴う、市内犯罪の増加 ■ SPLAと地元住民との係争 ■ 統合された治安部隊の部族間相互の意見相違による係争

部隊配置状況 (2016年7月4日現在)



セクターサウス内部隊状況（2016年7月8日現在）

59

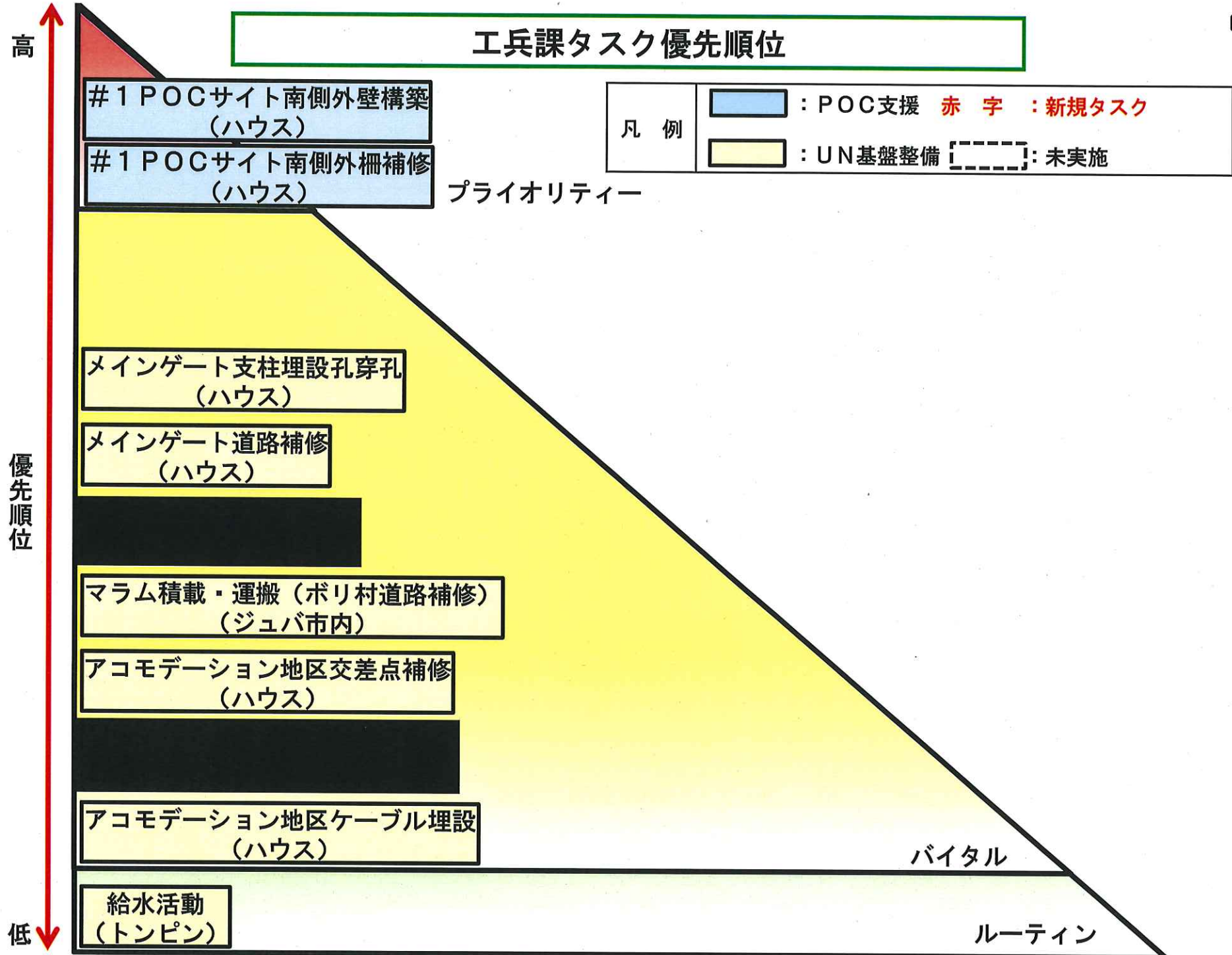


エチオピア 歩兵大隊Ⅰ (本部:本部ジュバ)	ルワンダ 歩兵大隊Ⅰ (本部:本部ジュバ) 航空部隊(本部ジュバ)	日本 施設部隊 (約350名:本部ジュバ)	インド 歩兵大隊Ⅱ (本部:本部ジュバ)
ネパール 歩兵大隊Ⅱ (本部:本部ジュバ)		バングラデシュ 施設部隊(本部:本部ジュバ) 河川部隊(本部:本部ジュバ)	エチオピア 歩兵大隊Ⅱ (本部:本部ジュバ)
中国 歩兵大隊(本部:本部ジュバ)	インド 通信部隊(本部ジュバ) 燃料部隊(本部ジュバ)	カンボジア 憲兵隊:(本部:本部ジュバ) 医療部隊:(本部:本部ジュバ)	

=
 = 後方支援部隊

LDP: Long Duration Patrol (長期間パトロール)
 FP: Force Protection (部隊防護)
 JBVM: Joint Border Verification Monitoring Mechanism (協同国境検証監視メカニズム)
 UNISFA: UN Interim Security Force for Abyei (国連アビエ暫定治安部隊)
 CTSAMM: Ceasefire and Transitional Security Arrangements Monitoring Mechanism (停戦・暫定治安措置監視メカニズム)

工兵課タスク優先順位



新規タスク一覧

新規タスク	
タスク名	ルワンダ航空隊屋根補修
意 義	UNトンピン地区の活動基盤の向上
目 的	ルワンダ航空隊宿営地の屋根補修を実施して、同宿営地の生活機能の向上を図る。
内 容	居住コンテナの屋根補修
区分・期間	バイタル・5日間

7月8日タスク等現況 (1/2)

62

凡 例 : POC支援 : UN基盤整備

タスク No	活動区分	優先 順位	作業名	作業場所	作業内容	本日現在の 進捗状況	開始 時期	終了 時期	昼食の 形態	備 考
391	POC 支援	1	#1 POCサイト南側 外壁構築	UNハウス	ミフラム構築	実施 計画				
444	POC 支援	2	#1 POCサイト南側 外柵補修	UNハウス	ヘスコ補修	実施 計画				工兵課の指示 待ち
397	UN 基盤整備	3	メインゲート 支柱埋設孔穿孔	UNハウス	埋設孔穿孔	実施 計画				工兵課の指示 待ち
398	UN 基盤整備	4	メインゲート道路補修	UNハウス	RCによる 道路補修	実施 計画				
351	UN 基盤整備	5	マラム積載・運搬	ジュバ市内	マラム積載・ 運搬	実施累計 計画累計				工兵課の指示 待ち
			ポリ村道路補修	ジュバ市内	道路補修	実施 計画				工兵課の指示 待ち
448	UN 基盤整備	6	アコモデーション地区 交差点補修	UNハウス	交差点補修	実施 計画				
333	UN 基盤整備	7	アコモデーション地区 ケーブル埋設	UNハウス	埋設溝 掘開・埋設	実施 計画				工兵課の指示 待ち
325	UN 基盤整備	8	給水活動	UNトンピン	給 水					

7月8日タスク等現況 (2/2)

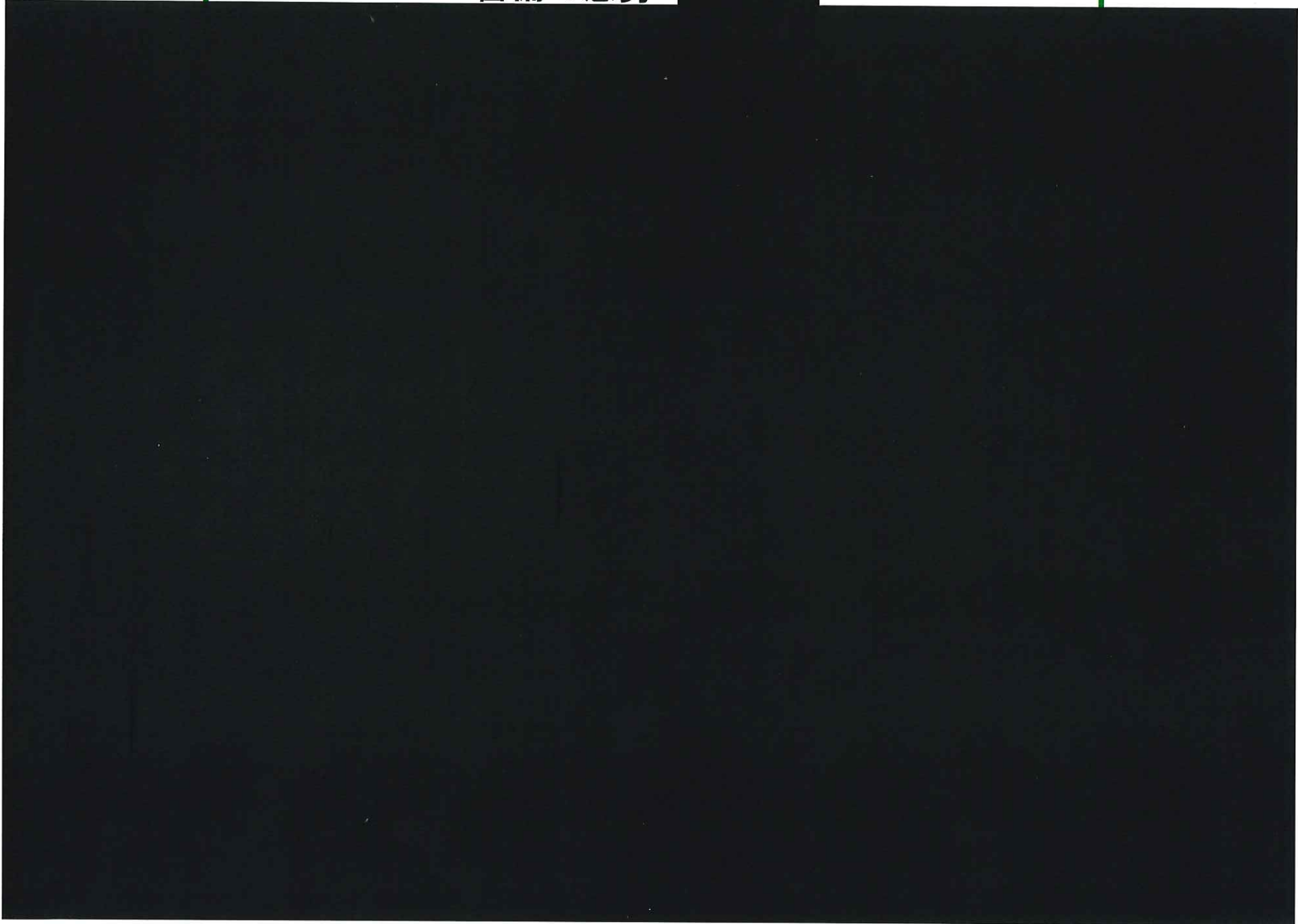
63

凡 例 : UN基盤整備

2 未実施

タスク No	活動区分	優先 順位	作業名	作業場所	作業内容	本日現在の 進捗状況	開始 時期	終了 時期	昼食の 形態	備 考
455	UN 基盤整備			UNハウス						
456	UN 基盤整備			UNトンピン						

タスク累計受領数 (完了数)	タスク実施数 (第10次要員)		
454 (444)	プライオリティー	3	
	バイタル	28	
	ルーティン	1	
	計	32	
		完 了	22
		実施中	8
		未実施	2



活動写真等

自隊計画



UNトンピンログベース内側溝浚渫

自隊計画



本部付隊（給水班）給水

自隊計画



本部付隊（整備班）通信整備

自隊計画



最先任上級曹長VTC